

3年『海と生きる探究活動』年間指導計画デザインシート（プログラムチャート）

単元名	鹿折の宝～人・自然・もの～【50時間】	テーマ	歴史民俗、水産資源、食文化	関連教科等	総合的な学習の時間、国語、社会、理科、学校行事							
総括目標	鹿折地区の人が守り続けてきた自然・伝統・産業などを体験的に学び、自分たちが自然の恩恵を受けて生活していることに気付く。また、活動を通して自然や伝統、産業を大切にしようとする態度を育む。				SDGs 関連	4 持続可能な開発目標	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	気仙沼市2次総合計画関連	産業	自然・環境・食	
身に付けたい資質能力	【知識及び技能】・・・・・・・・・・気仙沼市や鹿折地区に、昔からある伝統文化や自然産業を知り、それらに携わっている人々の思い等を理解することができる。 【思考力・判断力・表現力等】・体験的・探究的に情報を収集し、課題解決に向けた自分の考えをもつことができる。 ・自分やグループで設定した探究課題についての考えを、相手や目的に応じて分かりやすくまとめ、表現することができる。 【学びに向かう力・人間性等】・自然や身の周りの生活に興味・関心・疑問をもち、進んで活動しようとする。				【主な連携機関と内容】 ・浪板虎舞（虎舞保存会） ・魚の大旗（気仙沼風の会） ・ワカメ養殖（小マ汐漁港）							
学期	1学期（4～7月）			2学期（8～12月）			3学期（1～3月）					
探究過程	課題設定（問題・理由）			課題探究（体験・見学・観察・実験・調査・情報収集・分析・根拠・整理）			発信（発表・提言・行動）					
育みたい資質能力（学力）	知識及び技能 とらえる【F】 ～情報の読解力～			思考力・判断力・表現力等 判断する【I】 ～科学的に思考・吟味する力～			切り拓く【S】 ～能動的に学ぶ姿勢、価値を生み出す感性、探究力～			学びに向かう力・人間性等 つなぐ【H】 ～対話力・志～		
探究活動（海探） 探究内容 エッセンス シャルズ	オリエンテーション 学習の見通しをもとう（1）時間 ・1年間の学習の流れをつかむ。			課題探究【第1次】（一斉・グループ） 鹿折・気仙沼の伝統行事を調（10）時間 べよう① ○天旗学習【5月】 ・天旗の意味、凧に込められた思い、凧の種類を知る。 連凧制作（気仙沼風の会） ○浪板虎舞【5、6月】 ・虎舞の意味、込められた思いについて知る。 ・虎舞の体験。（講師：小野寺さん） 【教科等との関連】 【国語】メモを取りながら話を聞こう（2） 【課外】「天旗まつり」参加は任意			鹿折・気仙沼の宝を見つけよう【第2次】 1学期を振り返ろう（1）時間 ○1学期の活動の振り返りと、夏季休業中のみなとまつりについて話し合い、再度、鹿折・気仙沼の宝は何かを考える。 課題探究【第2次】（探究課題別グループ・個） 鹿折・気仙沼の宝を見つけよう（22）時間 課題探究（グループ） ○伝統行事（天旗、虎舞） ・他地域の天旗や虎舞について調べ、自分たちの地域のものと比較する。 ・活動の違いを整理し、気仙沼天旗、浪板虎舞ならではの良さなどを考える。 対話・発表・共有 ○調べたことを発表しよう ・グループごとに、探究したことを、写真などを使って模造紙にまとめる。自分たちが調べたり体験したりして学んだことを、発表しよう。			課題探究【発展】（グループ） 2学期を振り返ろう（7）時間 ○小マ汐漁港でワカメの刈り取り体験をする。（講師：熊谷さん） ○伝統文化を大切にすることを、自分たちが自然の恩恵を受けて生活していることを、どう伝えるか考える。 【教科等との関連】 【国語】外国のことをしようかいしよう（2）		
【生命】 生態系 多様性 水産資源 食文化 健康 歴史民俗 国際協調	課題設定（個）【第1次】 鹿折・気仙沼の宝を見つけよう①（2）時間 鹿折・気仙沼の宝はとは何だろう。 ・自然 ・食（魚、米、ワカメ） ・伝統行事（浪板虎舞、みなとまつり、天旗まつり） ※海に関係する事柄について調べることを確認する。 【4月】			行動・発信・振り返り【第1次】 鹿折・気仙沼の伝統行事を調べよう②（4）時間 ○天旗と浪板虎舞について学習したことを、グループごとにまとめる。 ○学習を比較し、どちらも海（安全祈願、大漁祈願、海風など）とつながりのある文化に気付かせる。 【教科等との関連】 【国語】調べて書こう、わたしのレポート（4）			課題探究（グループ） ○自然産業（浦島地区のワカメ養殖） ・ワカメの生育の仕方や特徴などを調べる。 ・小マ汐漁港でワカメの種はさみ体験をする。（講師：熊谷さん、尾形さん） ・体験学習とこれまでの調べ学習をつなげ、ワカメ養殖を、それに携わる人々の思い等についてまとめていく。 【教科等との関連】 【国語】グループの話し言葉を決めよう（3） 【社会】店ではたらく人（2） 工場の仕事（5）			行動・発信・振り返り（グループ） 発表会をしよう（3）時間 ○調べたことを発表しよう ・参観日で、保護者に学習成果を発表する。 ・1年間の学習を振り返り、感想をまとめたり、新たな課題を見付けたりする。 【教科等との関連】 【国語】外国のことをしようかいしよう（2）		
【環境】 気候変動 大気循環 地形地質 海洋資源 海洋汚染 観光居住												
【安全】 防災減災 領土領海 海上輸送 法規条約												